

## 平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 高松建設株式会社

上場取引所 東大

コード番号 1762 URL <http://www.takamatsu-const.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石田 優

問合せ先責任者 (役職名) 取締役本社統括

(氏名) 北村 明

TEL 06-6303-8101

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	29,778	—	△875	—	△695	—	△294	—
20年3月期第1四半期	27,896	2.3	△783	—	△729	—	△498	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	△7.86	—
20年3月期第1四半期	△13.25	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	136,738	84,141	47.6	1,739.01
20年3月期	140,177	85,165	46.9	1,757.76

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 65,063百万円 20年3月期 65,765百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	9.00	—	16.00	25.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	9.00	—	9.00	18.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	65,600	0.1	△700	—	△700	—	△700	—	△18.71
通期	172,000	1.0	5,000	22.6	4,800	7.1	2,600	8.5	69.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(3)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 38,880,000株 20年3月期 38,880,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,465,614株 20年3月期 1,465,547株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 37,414,386株 20年3月期第1四半期 37,572,720株

## ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている連結業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度から「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)および「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの売上高の大部分を占める完成工事高は、その計上時期が下半期、特に第4四半期連結会計期間に偏ることから、相対的に通期の業績予想に対する第1四半期連結累計期間の売上高の割合が低くなります。

一方、販売費及び一般管理費は時期にかかわらず定期的に発生するため、第1四半期連結累計期間の業績は売上高に対する販売費及び一般管理費の負担が大きくなるという季節的変動を受けることになります。

当第1四半期連結累計期間（平成20年4月1日～平成20年6月30日）の売上高は、通期見通しの約17%にあたる29,778百万円（前年同期比6.7%増）となりました。

利益面につきましては、季節的変動の影響により、営業損失875百万円、経常損失695百万円、四半期純損失294百万円となりました。

なお、受注高につきましては、36,731百万円（前年同期比14.3%減）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、売上債権の回収による受取手形・完成工事未収入金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,439百万円減少の136,738百万円となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,414百万円減少の52,596百万円となりました。

純資産は、期末配当金の支払等により利益剰余金が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ1,024百万円減少の84,141百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は47.6%となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、現時点においては、平成20年5月19日の決算発表時に公表いたしました予想数値と変更ありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

##### (簡便な会計処理)

##### ①一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末における貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しく変動していないと認められるため、前連結会計年度末において算定した貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

##### ②たな卸資産の評価方法

たな卸資産の収益性の低下による簿価切下げについては、収益性の低下が明らかなものについてのみ、正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

##### ③固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、年度にかかる減価償却費の額を期間按分する方法によっております。

##### ④繰延税金資産の回収可能性の判断

経営環境の著しい変化が生じておらず、かつ、一時差異等の発生状況について前連結会計年度末から大幅な変動がないと認められる場合には、繰延税金資産の回収可能性の判断にあたり、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用しております。

#### (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

(会計処理の変更)

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」(建設省令第14号)に準じて記載しております。

② たな卸資産の評価方法については、従来、主として、販売用不動産は個別法による低価法、未成工事支出金は個別法による原価法によっておりましたが、当第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。

なお、これによる損益に及ぼす影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	38,764	36,937
受取手形・完成工事未収入金等	48,174	62,423
有価証券	20	20
販売用不動産	5,367	2,450
未成工事支出金	8,096	3,686
材料貯蔵品	402	396
繰延税金資産	1,473	1,334
その他	6,341	5,363
貸倒引当金	△133	△176
流動資産合計	108,506	112,436
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	3,133	3,153
機械・運搬具及び工具器具備品（純額）	470	483
船舶（純額）	970	1,057
土地	8,472	8,470
有形固定資産計	13,046	13,165
無形固定資産		
のれん	383	437
その他	165	166
無形固定資産計	549	604
投資その他の資産		
投資有価証券	7,791	6,944
投資不動産（純額）	601	621
繰延税金資産	3,790	3,952
その他	3,424	3,425
貸倒引当金	△971	△971
投資その他の資産計	14,635	13,971
固定資産合計	28,231	27,740
資産合計	136,738	140,177

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	22,026	27,728
短期借入金	2,460	1,410
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	121	1,308
未成工事受入金	10,390	7,103
引当金		
賞与引当金	2,270	1,497
完成工事補償引当金	211	212
工事損失引当金	123	242
その他	4,017	4,335
流動負債合計	41,821	44,038
固定負債		
社債	150	200
長期借入金	231	261
再評価に係る繰延税金負債	426	426
繰延税金負債	58	68
引当金		
退職給付引当金	8,050	8,161
船舶特別修繕引当金	47	40
その他	1,811	1,815
固定負債合計	10,775	10,973
負債合計	52,596	55,011
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	63,748	64,640
自己株式	△2,485	△2,485
株主資本合計	66,534	67,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	215	39
繰延ヘッジ損益	—	△14
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
評価・換算差額等合計	△1,470	△1,661
少数株主持分	19,077	19,400
純資産合計	84,141	85,165
負債純資産合計	136,738	140,177

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)
売上高	
完成工事高	28,626
不動産事業売上高	1,152
売上高合計	29,778
売上原価	
完成工事原価	26,579
不動産事業売上原価	946
売上原価合計	27,525
売上総利益	
完成工事総利益	2,047
不動産事業総利益	205
売上総利益合計	2,253
販売費及び一般管理費	3,128
営業損失(△)	△875
営業外収益	
受取利息	12
受取配当金	90
負ののれん償却額	69
その他	44
営業外収益合計	217
営業外費用	
支払利息	30
その他	6
営業外費用合計	37
経常損失(△)	△695
特別利益	
前期損益修正益	32
固定資産売却益	87
関係会社株式交換益	274
その他	66
特別利益合計	462
特別損失	
投資有価証券評価損	28
その他	1
特別損失合計	29
税金等調整前四半期純損失(△)	△262
法人税、住民税及び事業税	150
法人税等調整額	△133
法人税等合計	16
少数株主利益	15
四半期純損失(△)	△294

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」（建設省令第14号）に準じて記載しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
I 売上高	
完成工事高	26,788
不動産事業売上高	1,107
売上高計	27,896
II 売上原価	
完成工事原価	24,745
不動産事業売上原価	876
売上原価計	25,622
売上総利益	
完成工事総利益	2,042
不動産事業総利益	231
売上総利益計	2,273
III 販売費及び一般管理費	3,057
営業利益 (△損失)	△783
IV 営業外収益	
受取利息	16
受取配当金	60
負ののれん償却額	87
その他	22
営業外収益計	186
V 営業外費用	
支払利息	38
その他	94
営業外費用計	132
経常利益 (△損失)	△729
VI 特別利益	
前期損益修正益	13
固定資産売却益	30
その他	27
特別利益計	72
VII 特別損失	
投資有価証券評価損	—
その他	2
特別損失計	2
税金等調整前四半期純利益 (△損失)	△659
法人税、住民税及び事業税	115
法人税等調整額	△105
少数株主利益 (△損失)	△171
四半期純利益 (△損失)	△498



「参考」

四半期個別財務諸表

(1) 四半期個別貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,729	17,697
受取手形	20	750
完成工事未収入金	1,757	1,321
有価証券	20	20
販売用不動産	1,659	1,656
未成工事支出金	2,639	944
材料貯蔵品	3	3
繰延税金資産	479	340
その他	324	102
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	24,634	22,837
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	1,964	1,994
機械装置・車両運搬具	66	71
工具器具・備品	30	30
土地	4,390	4,390
有形固定資産計	6,451	6,486
無形固定資産	35	35
投資その他の資産		
投資有価証券	2,987	2,850
関係会社株式	4,461	4,431
関係会社長期貸付金	1,393	1,393
繰延税金資産	790	834
長期預金	500	500
その他	187	187
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産計	10,318	10,196
固定資産合計	16,806	16,718
資産合計	41,441	39,555

(単位：百万円)

	当第1四半期会計期間末 (平成20年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	2,816	3,357
短期借入金	1,150	—
未払法人税等	14	900
未成工事受入金	3,455	1,711
賞与引当金	825	597
完成工事補償引当金	28	29
その他	538	396
流動負債合計	8,828	6,993
固定負債		
未払役員退職金	1,003	1,003
退職給付引当金	708	678
再評価に係る繰延税金負債	54	54
その他	91	92
固定負債合計	1,856	1,828
負債合計	10,685	8,822
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	272	272
利益剰余金	29,505	29,564
自己株式	△2,485	△2,485
株主資本合計	32,291	32,351
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	150	68
土地再評価差額金	△1,686	△1,686
評価・換算差額等合計	△1,536	△1,617
純資産合計	30,755	30,733
負債純資産合計	41,441	39,555

(注) この四半期貸借対照表は、四半期財務諸表等規則にもとづいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

## (2) 四半期個別損益計算書

(単位：百万円)

科目	当第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	
完成工事高	3,792
不動産事業売上高	62
売上高計	3,854
売上原価	
完成工事原価	3,162
不動産事業売上原価	30
売上原価計	3,193
売上総利益	
完成工事総利益	629
不動産事業総利益	31
売上総利益計	661
販売費及び一般管理費	1,049
営業損失(△)	△388
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	826
その他	4
営業外収益計	840
営業外費用	
支払利息	19
その他	0
営業外費用計	19
経常利益	432
特別利益	0
特別損失	0
税引前四半期純利益	431
法人税、住民税及び事業税	44
法人税等調整額	△151
四半期純利益	539

(注) この四半期損益計算書は、四半期財務諸表等規則にもとづいて作成しておりますが、法定開示におけるレビュー対象ではありません。

「参考」

受注高、売上高の状況

1. 連結

区分	前第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		増減		前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
受注高	建築工事	23,883	55.7	25,620	69.7	1,736	7.3	102,208	57.7
	土木工事	17,912	41.8	9,910	27.0	△8,001	△44.7	69,566	39.3
	建設事業計	41,796	97.5	35,530	96.7	△6,265	△15.0	171,774	97.0
	不動産事業	1,079	2.5	1,200	3.3	120	11.2	5,281	3.0
	合計	42,876	100.0	36,731	100.0	△6,144	△14.3	177,056	100.0
売上高	建築工事	13,757	49.3	15,294	51.3	1,536	11.2	94,575	55.6
	土木工事	13,030	46.7	13,331	44.8	300	2.3	70,359	41.3
	建設事業計	26,788	96.0	28,626	96.1	1,837	6.9	164,935	96.9
	不動産事業	1,107	4.0	1,152	3.9	45	4.1	5,318	3.1
	合計	27,896	100.0	29,778	100.0	1,882	6.7	170,253	100.0

2. 個別

区分	前第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		増減		前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	
受注高	建築工事	11,582	99.4	10,480	99.4	△1,102	△9.5	41,698	97.5
	土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
	建設事業計	11,582	99.4	10,480	99.4	△1,102	△9.5	41,698	97.5
	不動産事業	74	0.6	62	0.6	△12	△16.3	1,075	2.5
	合計	11,656	100.0	10,542	100.0	△1,114	△9.6	42,773	100.0
売上高	建築工事	3,297	97.8	3,792	98.4	495	15.0	31,143	96.7
	土木工事	—	—	—	—	—	—	—	—
	建設事業計	3,297	97.8	3,792	98.4	495	15.0	31,143	96.7
	不動産事業	74	2.2	62	1.6	△12	△16.3	1,075	3.3
	合計	3,371	100.0	3,854	100.0	482	14.3	32,218	100.0